

教科	公民	の目標:	社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。		

科目	公共	の目標:	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。	【知識及び技能】	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元【知識及び技能】</p> <p>第1編第1章 公共的な空間を作る私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに、対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して、自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p>	<p>・指導事項・教材</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>第1章「公共的な空間をつくる私たち」</p> <p>①私たちの人生と社会</p> <p>②青年期の心理と課題</p> <p>③哲学の始源と発展</p> <p>—ギリシャ思想</p> <p>④一神教の教え</p> <p>⑤東洋の宗教と思想-(1)仏教</p> <p>⑥東洋の宗教と思想-(2)儒教</p> <p>⑦日本の風土と神仏への信仰</p> <p>⑧江戸時代の学問と近代化への歩み</p> <p>・視聴覚教材の活用</p> <p>・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元</p> <p>第1編第1章 公共的な空間を作る私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>自分自身が、自主的によりよい公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成とともによりよい社会の形成に結び付くことについて理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>自分自身が、公共的な空間を作り出していこうとする自立した主体になることについての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	○	○	○	
<p>単元【知識及び技能】</p> <p>第1編第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。</p> <p>・現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、上記に示す考え方を活用することを通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることについて理解する。</p>	<p>・指導事項・教材</p> <p>・一人1台端末の活用 等</p> <p>第2章「公共的な空間における人間」</p> <p>①義務論と功利主義</p> <p>②生命倫理</p> <p>③環境倫理</p> <p>・視聴覚教材の活用</p> <p>・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元</p> <p>第1編第2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要であることについて理解している。</p>	○	○	○	

1  
学期

<p>【思考力・判断力・表現力等】 倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 人間としての在り方生き方に関わる諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p>		<p>【思考力・判断力・表現力等】 ・倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 ・他者と協働する倫理的主体として個人が判断するための手掛かりとなる考え方についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>				
<p>定期考査</p>			○	○		
<p>単元 【知識及び技能】 第1編第3章 公共的な空間における基本的原理</p> <p>【知識及び技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第3章「公共的な空間における基本的原理」 ①近代的人間像の誕生(1) -近代の始まり ②近代的人間像の誕生(2) -科学的な思考 ③国家社会と人間性(1) -社会契約説 ④国家社会と人間性(2) -ヘーゲルとマルクス ⑤国家社会と人間性(3) -実存主義 ⑥公共性の復権と他者についての思考 ⑦公正な社会と個人 -現代の政治思想</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元 第1編第3章 公共的な空間における基本的原理</p> <p>【知識及び技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など日本国憲法の基礎にある考え方についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	○	○	○	
<p>単元 【知識及び技能】 第2編 基本的人権の尊重と法</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 法、政治などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事例や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則つたり、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第1章「民主政治の原理」 ①近代国家と立憲主義 ②日本国憲法の成立</p> <p>第2章「人権の尊重と日本国憲法」 ①日本国憲法の三原理と人権保障 ②平和主義と国際社会 ③平等権 ④自由権 ⑤社会権 ⑥参政権の保障と国務請求権 ⑦新しい人権 ⑧グローバル化と国際人権</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元 第2編 基本的人権の尊重と法</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 日本の政治機構と政治参加について、幸福・自由・正義・公正などの視点を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 日本の政治機構と政治参加についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	○	○	○	
<p>定期考査</p>			○	○		
<p>単元 【知識及び技能】 第3編 現代の民主政治と社会参画</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第1章「民主政治の成立と課題」 ①自由民主主義の成立と危機 ②現代の自由民主主義と課題 ③世論の形成と民主社会 ④政治参加と主権者（有権者） ⑤選挙と政党</p>	<p>単元 第3編 現代の民主政治と社会参画</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p>				

	<p>【思考力・判断力・表現力等】 法、政治などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p>	<p>第2章「日本の政治機構」 ①国会の役割としくみ ②内閣と行政機関 ③裁判所の役割としくみ ④市民生活と司法参加 ⑤地方自治と住民の生活</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力等】 日本の政治機構と政治参加について、幸福・自由・正義・公正などの視点を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 日本の政治機構と政治参加についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	○	○	○	
2 学 期	<p>単元【知識及び技能】 第3編 現代の民主政治と社会参画</p> <p>【知識及び技能】 日本国憲法の平和主義の理解や、我が国が行っている世界の平和と人類の福祉に貢献している様々な国際貢献についての理解を踏まえ、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 法、政治などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 国際貢献を含む国際社会における我が国の役割に関わる具体的な主題について、具体的な問いを設け主題を追求する。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第3章「国際政治のしくみと役割」 ①国際政治の成り立ち ②国際連合の設立とその役割 ③冷戦とその終焉 ④軍縮と安全保障 ⑤リージョナリズム ⑥グローバル化と国家</p> <p>第4章「国際政治の現状と課題」 ①現代の紛争 ②多文化・多民族社会に向けて ③移民と難民 ④日本の戦後外交と課題</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元 第3編 現代の民主政治と社会参画</p> <p>【知識及び技能】 日本国憲法の平和主義の理解や、我が国が行っている世界の平和と人類の福祉に貢献している様々な国際貢献についての理解を踏まえ、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 法、政治などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したことを議論している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 国際貢献を含む国際社会における我が国の役割に関わる具体的な主題について、具体的な問いを設け主題を追求したり解決したりしている。</p>	○	○	○	
定期 考 査				○	○		
	<p>単元【知識及び技能】 第4編 現代の経済社会と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 経済の側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第1章「私たちと経済活動」 ①私たちと経済 ②仕事と社会 ③国民経済とGDP</p> <p>第2章「経済社会のしくみと役割」 ①社会のしくみとしての市場 ②市場の機能 ③市場の限界 ④金融とそのはたらき ⑤財政とそのはたらき ⑥現代の企業 ⑦労働問題 ⑧社会保障の役割 ⑨少子高齢化と財政の維持可能性</p>	<p>単元 第4編 現代の経済社会と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 ・戦後の日本経済の推移などに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 日本経済に関わる現実社会の諸課題について、幸福・自由・正義・公正などの視点を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p>	○	○	○	

<p>職業選択、雇用と労働問題、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視聴覚教材の活用</li> <li>・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</li> </ul>	<p>よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。経済活動に関わる現実社会の諸課題についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>				
<p>定期考査</p>			○	○		

3 学 期	<p>単元 【知識及び技能】</p> <p>第4編 現代の経済社会と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 国際経済に関わる現実社会の諸課題について、幸福・自由・正義・公正などの視点を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを表現する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 国際社会に関わる現実社会の諸課題についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>第3章「国際経済の現状と課題」 ①国際取引引きと国際収支 ②自由貿易とグローバル化 ③国際経済のこれから</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元 【知識及び技能】</p> <p>第4編 現代の経済社会と国民生活</p> <p>【知識及び技能】 ・貿易と国際分業、外国為替のしくみと国際収支について理解している。 ・現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 国際経済に関わる現実社会の諸課題について、幸福・自由・正義・公正などの視点を用いて、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断し、構想したことを議論している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 国際社会に関わる現実社会の諸課題についての、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深めている。</p>	○	○	○	
	<p>単元 【知識及び技能】</p> <p>第5編 持続可能な社会をつくる</p> <p>【知識及び技能】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見出す。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 上記の課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目し、学習を振り返りながら課題を追求しようとしている。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>「持続可能な社会をつくる」 ①人間は人工知能（AI）とどのように共存すればよいか？ ②何のために環境を守るのか？ ③食料と水資源の配分をどう考えるか？ ④少子高齢化と社会保障の問題を考える ⑤地域とつながり、地域に生きる、地域社会との接点</p> <p>・視聴覚教材の活用 ・Teamsに配信する課題の提出を適宜、行う。</p>	<p>単元 【知識及び技能】</p> <p>第5編 持続可能な社会をつくる</p> <p>【知識及び技能】 民主主義、日本の格差問題、科学技術の発展、外国人との共生などの現実社会の諸課題について、課題解決に向けた必要な知識を理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	
				○	○		
							合計